

# 津田塾大学

〒197-8577 東京都小平市津田町2-1-1 経営企画課 TEL 042-342-5113 (HP) <https://www.tsuda.ac.jp/>  
(E-mail) [nyushi@tsuda.ac.jp](mailto:nyushi@tsuda.ac.jp)(入試に関する問い合わせ)、[kouhou@tsuda.ac.jp](mailto:kouhou@tsuda.ac.jp)(その他問い合わせ)

- TOPICS**
- 「入学後、生徒の満足度が高い大学」全国女子大学第1位(大学探生ランキングブック2025より)
  - 個性を重んじる少人数教育により、社会に貢献できる女性を育成
  - 充実した留学支援と満足度の高い留学実績
  - 多彩できめ細やかなキャリア支援と96.9%の就職決定率

## 大学GUIDE

日本最初的女子留学生のひとり、津田梅子によって1900年に創立。以来、社会に貢献できる人材を輩出してきました。1学年定員690人と小規模ながらバランスのとれた大学として発展を続け、大学院や研究所も備え、研究を継続できる環境を整えています。

教育の特色として、少人数制、定評のある語学教育、専門を深めるコース制、他学科・他コースの専門科目が選択できる柔軟なカリキュラム等があげられます。特にすべての学部・学科で1年次から必修のセミナーは教育と研究の基幹となっています。

### 英語英文学科—確かな英語力と豊かな専門性を追求する

英語圏の言語や文化をトータルな視点でとらえ、英語を通して異文化を探究していく総合的な学科です。「イギリス文学・文化」「アメリカ文学・文化」「英語学・言語学」「英語教育」「異文化コミュニケーション」「Japan Studies in English」の6コースからなる広い専門領域を学びます。3年次に、各コースに所属する専門セミナーを選択して研究を深めていきます。特設プログラムとして、「翻訳・通訳プログラム」と「Teachers of Excellenceプログラム」を設けています。

### 国際関係学科—語学力を基礎に国際的視野を養う

世界で起きているさまざまな問題について多様な視点から国際的かつ学際的に考察し、広い視野をもって問題に取り組む力を養います。1年次は専門分野を視野に入れた基本科目と少人数セミナーを中心に大学での学びを身につけます。2年次からは専門分野の知識を深め、3年次に「グローバル・国際関係」「地域・文化」「国際日本」の3つの中からコースを選択します。また、英語に加えて第2外国語を6言語からひとつ以上選択し、4年次レベルまで学ぶことができます。

## DATA・FILE

- 教員数……100(教授59 准教授28 専任講師7 助教6)
- 学生数……学部3,243(女子のみ)  
大学院64
- キャンパス面積……103,240㎡
- 蔵書数……約48万冊(大学全体) (2024年5月1日現在)

## 資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	送料200円(後納)
完成時期	6月上旬

## ■学科組織

### ●学芸学部

英語英文学科220 / 国際関係学科200 / 多文化・国際協力学科70  
/ 数学科45 / 情報科学科45

### ●総合政策学部

総合政策学科110

### 多文化・国際協力学科—「共生型」社会のあり方を探求

国際化の進展により、社会構造や文化の違いから引き起こされるさまざまな問題を分析・解明し、よりよい「共生型」社会をつくるためのアプローチの方法や解決策を探ります。2年次に「多文化共生」「国際協力」「国際ウェルネス」の3つのコースから選択して、より実践的な課題解決力を養います。さらに、3～4年次にかけて、全員が国内外でのフィールドワークを実施。計画立案から実施にいたるすべてのプロセスを学生自身が主体的に行うのが特長です。

### 数学科—論理力と想像力を駆使し次代の数学を探索する

4年間をおとして行われる少人数制のセミナーで基礎力を身につけながら、最新の分野に及ぶ高度な数学を学びます。1・2年次には、高校で学んだ内容を再確認しながら代数学、幾何学などの基本科目を学習し、基礎を固めます。専門科目には、古典数学から最先端の数学までを配置。プログラミングの知識も習得します。

### 情報科学科—世界に通用する情報科学のプロを育てる

情報科学の専門知識と高いコミュニケーション能力を武器に、国境を越えてICTに関するさまざまな課題を解決できる人材を育成します。専門に沿った「情報科学英語」を必修とし、英語力の強化を図ります。プロジェクト科目は、学んだ理論や知識を実践的に生かすもので、2～3人のチームごとにテーマを設定し、実際に動作するシステムを構築します。

## 学外学修

海外サマープログラムやインターンシップ、ボランティアなど、学外での活動に学生が自主的に参加するための津田塾独自の制度です。学外での体験は、自身の考え方や価値観を刺激し、新たな思考力や想像力を育み、その後の大学での学びや将来の進路を考えるきっかけにもなります。



### 総合政策学科—実践的な課題解決能力を身につける

高度な英語力とデータ分析力を備え、社会に貢献できるリーダーシップをもった女性を育成します。1・2年次に学習の土台として「英語」「ソーシャル・サイエンス」「データ・サイエンス」を必修とし、基礎力を身につけ、3年次にコースとして「パブリック・ポリシー(公共政策)」「エコノミック・ポリシー(経済政策)」「ソーシャル・アーキテクチャ(社会情報)」「ヒューマン・ディベロップメント(人間社会)」の4つの課題領域からひとつを選択します。都心の千駄ヶ谷キャンパスという立地も生かしつつ、実践的な課題解決能力を高めます。

## 留学情報

アメリカのプリンマー大学、イギリスのロンドン大学SOAS、台湾の淡江大学、フィリピン大学など14の国・地域の32大学と協定を結び、学生の派遣や受け入れを行っています。

また、目的に合わせて選んだ海外の大学に留学する「私費留学」の制度や、長期休暇を利用してアメリカ・イギリスなど英語圏の大学で行う津田塾大学主催の語学研修プログラムも用意しています。

これらの海外活動を積極的にサポートしているのが国際センター。年間を通じ、各種プログラムのほか、留学、海外語学研修等に関する情報提供、説明会開催、留学に関する個別相談や、留学関連図書の出し出しなども行っています。

## オープンキャンパス

- 小平キャンパス  
(学芸学部) 6/15日、7/13日、8/9日、2026/3/21日
- 千駄ヶ谷キャンパス  
(総合政策学部) 7/6日、8/3日、2026/3/15日  
※詳細は大学公式Webサイトにてご確認ください。

## 卒業後の進路

### 就職支援

学生の個性に合った就職活動ができるよう、個別相談を重視し、小規模校だからこそできる一人ひとりを大切にサポートを行っています。また、就職先が内定した4年生による進路報告会やOGを迎えての企業説明会、教員採用試験対策講座、公務員説明会など、多くのガイダンスや講座を開催。2024年3月卒業生の就職決定率は96.9%です。

### 主な就職先

日本銀行、日本航空、全日本空輸、日本郵船、NTT東日本、KDDI、ソフトバンク、富士通、NEC、日本IBM、野村総合研究所、アクセンチュア、NHK、日本経済新聞社、アマゾンジャパン、西村あさひ法律事務所、デロイトトーマツコンサルティング、中学・高校教員、公務員など

## 入試GUIDE (2025年度実績)

- ①一般選抜(A・A(英語外部試験利用型)・B・C方式)
- ②総合型選抜
- ③学校推薦型選抜(指定校制・公募制)
- ④特別入試  
(帰国生対象・在日外国人学校出身者対象・留学生対象)
- ⑤社会人入試
- ⑥編入学試験

## 奨学金

大学独自の給付奨学金として、入学前に採用が決まる地方出身者が対象の「<津田スピリット>奨学金」、経済的な理由で修学が困難な学生が対象の「Atsuko Onda Craft & Yasuko Onda Chikada Scholarship(100万円)」、学業成績優秀者を表彰する「梅子スカラーシップ」、留学する学生が対象の「ハイオニア・スカラーシップ(250万円)」等があります。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。